

燦たり
四中
学校たより

磨き合う

書き始め
筆で
かいてみた

17日

1月9日



{自分を变える1年にするために...}

あけましておめでとうございます!! 今年もこの汚い字の通信をよろしく願います!!
1年のスタートを切るにあたって、生徒に対して、『積極的な人になってほしい』という話をしました。というのも、私自身が小さい時から積極性もなく、人の後ろに隠れながら成長してきて、積極的に動ける人に憧れ続けていたからです。校長となった今でも、四中の先生方のように、バリバリ生徒を引っばして動ける先生方に憧れます。だから、四中の生徒にも、人前に出たり、目立ったりなくても、**自分の思ったことに対して積極的に動けるような大人**になってほしいと思っています。よく、何かをしようとする時に、そのうちに、と思ってちやちやすると、状況が変わり、“もうおそいかも”と、結局でまくなることが多いと思います。みなさんには、そうではなく、まず動ける人になってほしいのです。

例えば、『いつ、誰がすど?』という場面に出くわしたとします。『いつがすど?』の答えは、林先生の『今でしょ』の通り、『**今がその時**』なんです。そして『誰がすど?』の答えは、『**自分がその人**』なんです。そう、まさに自分を積極的に変えていく心構えが、『**今がその時、自分がその人**』なのです。今、思い切って決断しなければ二度と、永遠にその時も、自分の出番もこなくなるのがほとんどです。世の中の多くのことが「時」がくれば動き出しますが、「時」は人を待てはくれません。「だれかがやるだろう」と思ったら動き出しはしないし、動き出したとしても、自分の中に自分がなければよかったという後悔が残ります。これが『**しない後悔**』です。➡

それに対して、自分が動けは、うまくいなくても、充実感と達成感、自信や経験が得られ封。いいことづくめだと思いませんか? 後悔をするのであれば、やってみて、うまくいかなかった時の『**する後悔**』をした方が、自分を高めるための大きな経験となります。ことを動かすキーマンはいつだって『あなた』なのです。前に出られなくてもいい、自分の思ったことにまず一歩を踏み出せる積極的な人になってほしいと思います。『**しない後悔より、する後悔**』『**今がその時、自分がその人**』をキーワードにこの一年、自分を変えてみませんか?

見たひとつて...

今、自分がおかれている状況や身のまわりのものごと、考え方、ポジティブにとらえていきますか?

人は、様々な状況におかれた時に、どのような心境でいるかで、力の発揮具合が変わってきます。メジャーリーガーの大谷選手は、どんな場合でも、ポジティブにとらえ前向きに考えることで、あそこまでのすばらしい選手となりました。以前、西武、そごうが出し話題となった広告を右に紹介します。一見ネガティブな文章ですが、文の最後にはこう付け加えてありました。

『ここまで読んでくださったあなたへ。文章を下さり上へ一行ずつ読んでみてください。逆転劇が始まります。』

視点をかえると大きく変わりますね。

3年生追いにみ
かばって!!

返信感想
お願い
し封



大逆転は、起こりうる。

わたしは、その言葉を信じない。

どうせ奇跡なんて起こらない。

それでも人々は無責任に言うだろう。

小さなものでも大きな相手に立ち向かえ。

誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。

今こそ自分を貫くときだ。

しかし、そんな考え方は馬鹿げている。

勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。

わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。

土俵際、もはや絶体絶命。